



## 学校目標 「自主性を養う」

～自ら考え 自ら判断し 自ら行動できる 生徒～



自主性を  
養う

### 粘り強い意志

### 確かな学力

### 豊かな心

- ・挨拶の行き交う 学校に
- ・時を守る 学校に
- ・清掃に打ち込む 学校に
- ・歌声が響く 学校に
- ・学習に集中する 学校に
- ・読書に親しむ 学校に

「生徒の学びをインプット型からアウトプット型へ」～21世紀型能力を育む学校～

○知識や技能を活用する力 ○個性を伸ばし、よりよい人間関係を築く力 ○自立的に行動する力

#### 重点1 「誰もがわかる」 (学力の向上)

◆生徒の「主体的・対話的な学び」「個別最適な学び」を保障し、生徒が知識や技能を活用する力を育成する

- 「生徒の多様性」に着眼し、生徒自身が自ら個に応じた学びを選択できるように支援する(信州型UDの実施)
- 「分かる授業」「できる授業」をめざす 授業研究を進め、生徒の学力向上を図る
- ICT機器を活用し、「個別最適な学び」の常時実現をめざす
- 『朝の活動の時間 JIGAKU』や『スイッチ(水曜放課後+地域の方と学ぶ)』による学力向上をめざした実践

#### 重点2 「自分らしく生きる」 (特別支援教育の充実)

◆すべての生徒が個性を伸ばし、自分らしく生きることが出来る学年・学級づくりに努める

- 「さわやかな挨拶」「かかとの揃った下駄箱」「美しい歌声」をめざす
- 生徒一人ひとりのよさを活かして、生徒に応じた支援を行うために職員全員で情報共有し、連携して取り組む
- ・日常的な生徒との対話を増やす
- ・年3回の教育相談を充実させる
- ・個別指導計画の作成と有用活用
- ・信州型UD研修の実施

#### 重点3 「地域とともに」 (保護者・地域との連携)

◆学校運営委員会や学校評価を通して、保護者、地域と協働して学校運営を進める

- 地域ボランティア(三中応援団、大学生等)と連携し、個に応じた学習支援や補足的な学習、ピブリオバトル、花づくり等を行う
- 外部機関との連携によるキャリア教育の充実
- 地域を知り、地域に学ぶ総合的な学習の時間や職場体験、座談会などを通して地域に貢献する
- 学校開放、学校だより、HP等を通して情報を発信し、地域に開かれた学校づくりをめざす

◆教職員研修 研究テーマ 生徒が『主体的・対話的』に学ぼうとする授業のあり方～「授業研究」「ICTの有効活用」「信州型UD」の視点から～

- 授業を見合い、研究する機会を多く設けるとともに、研修を通してより良い授業の在り方を職員間で共有し、協業化を高める
- 生徒にかかわる研修(理解・支援・指導)、発達障がい等の研修、ICT活用研修を計画的に実施し、生徒主体の授業作りをめざす
- 常に「チーム対応」を行う、職員風土の構築、職員の自立をめざす

◆上田市教育支援プラン基本理念「凜と輝く上田の未来を紡ぐ人づくり」

- 「グローバルな能力」を養う
- 「確かな学力」を培う
- 「ふるさと上田」に学ぶ

◆生徒会の取組 生徒の思い「生徒会スローガン パレット」みんなが集まるパレットは三中、色は生徒一人一人と重ねている。色と色が混ざり合って、新しい色を作り出す。一人一人が協力し合い、新しい三中の姿を創り出す。

◆保護者や地域の願い

- いじめや差別がなく、豊かな心をもって明るく育ってほしい。
- 自ら学び、地域から学び、考える力を身につけてほしい。
- 学校と地域が連携し、皆で第三中をよい学校にしたい。